

# 仕分けは“生き活”

大原市民セ  
講 座

## 整理整頓こつ学ぶ

一関市大東町の大原市  
民センターが主催する家  
内安全講座は23日、大原

た。

三浦さんは「一軒一軒  
に気を付けてみるべきだ  
ということ改めて思っ  
た」と話し、佐藤さんは  
「行政区長として月に2  
回各家庭を回っている。  
普段から声を掛けること  
を意識していきたい」を  
気を引き締めていた。

老人福祉センターで開か  
れた。3回目となる今回  
は「片づけから始まる生  
前整理」と題し、良く生  
きていくための整理整頓  
について受講生が学ん  
だ。

生前整理は大切な人のた  
めに行う“生き活”と説  
明。生前整理をするタイ  
ミングや4分類仕分け  
法、片付かない物を処分  
する方法などを解説し  
た。



佐藤さん（中央）の助言を受けながら  
分類整理を学ぶ受講生

町内から男女19人が受  
講。生前整理アドバイザー  
認定指導員、収育指導  
士の佐藤さちよさん（盛  
岡市）が講師を務めた。

思い出を残し、家族の  
ために最低限残す物を入  
れる「思い出箱」のサイ  
ズは「みかん箱くらい。  
両手で持つとちょうどよ  
く、大事に抱えることが  
できるサイズ」と提案。

洋服や本、写真などかさ  
ばってたまりやすい物に  
ついては、期限を決める  
などして整理するようア

ドバイスした。

受講生は6、7人のグ  
ループに分かれ、雑多な  
文房具を使って「いる、  
いらぬ、迷い、移動」  
の四つに分ける分類法を  
実践。使うことがある  
か、残しておきたい物か  
どうかを考え、整理する  
ポイントを学んでいた。

27日、ツクイ  
福祉バザー

相談対応も

デイサービスなどの介  
護事業を展開するツクイ  
一関とツクイ山目は、27  
日午前9時45分から一関